

第101回

天神会医療と文化セミナー

〔社医〕天神会の理念 人々の豊かな生涯を支援する医療

移りゆく社会文化の中での医療の今日を学び、考える糧となることを願っています。

医療ビッグデータがもたらす 新たなエビデンス

講師 谷原 真一（久留米大学医学部公衆衛生学教授）

日時／2019年9月26日（第4木曜）19：00～20：30

会場／新古賀病院 記念講堂（管理棟5階）

久留米市天神町120 電話0942-38-2222(代)

西鉄久留米駅東側出口から南へ 徒歩5分

【講演要旨】ビッグデータとは、ビジネスの世界において通常業務を通じて集積される膨大なデータのことであり、特定の仮説を証明するための研究で収集されるデータとは異なる特性を有する。近年、医療現場における様々な業務から集積される膨大なデータの電子化が進展し、「医療ビッグデータ」の利活用が注目されるようになった。その中でも、厳密な研究仮説を構築した後に実験的手法にてデータを収集する従来型の医学研究では対応が困難な課題への取り組みが注目されている。今回、医療ビッグデータの特性とその活用事例を示し、その長所と限界を把握することを通じて、医療現場における新たなエビデンスの構築について検討する。

天神会 新古賀病院/古賀病院 21

（日本医師会生涯教育講座＜1.5単位； ， ， ＞を取得可能）